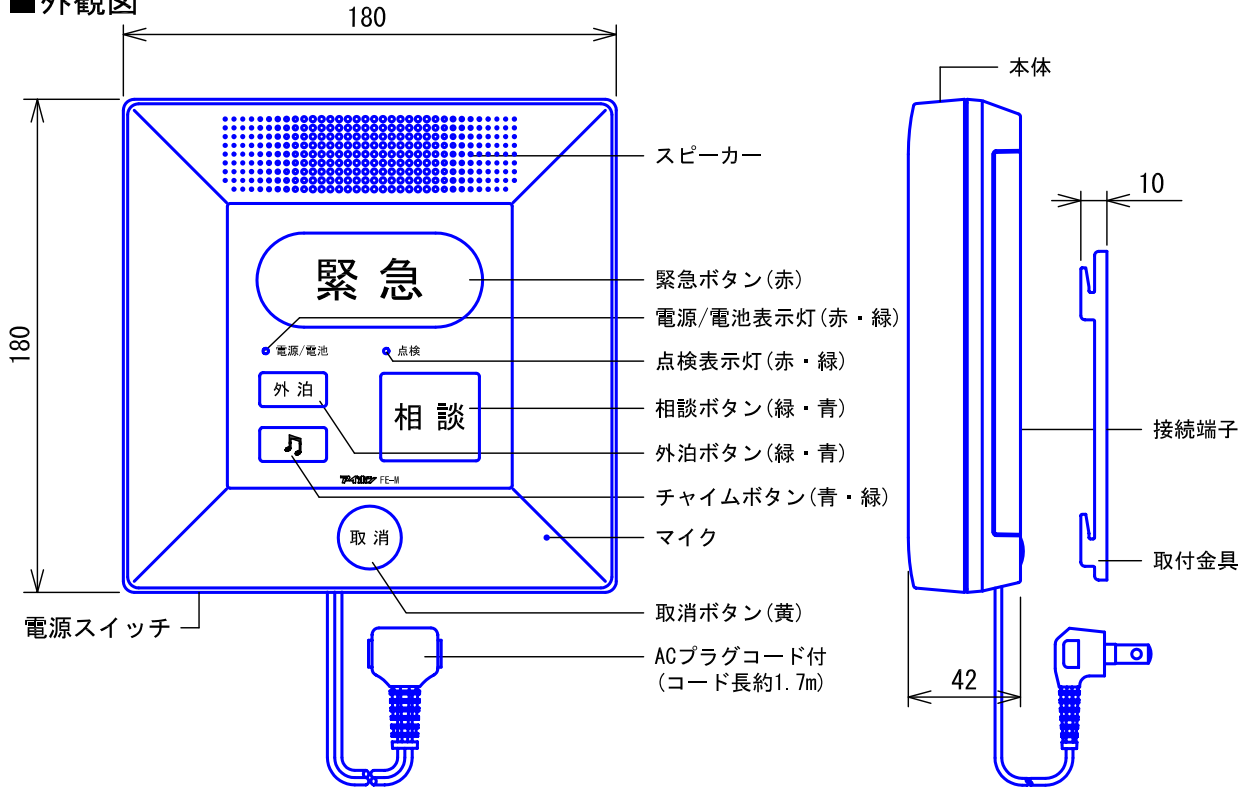
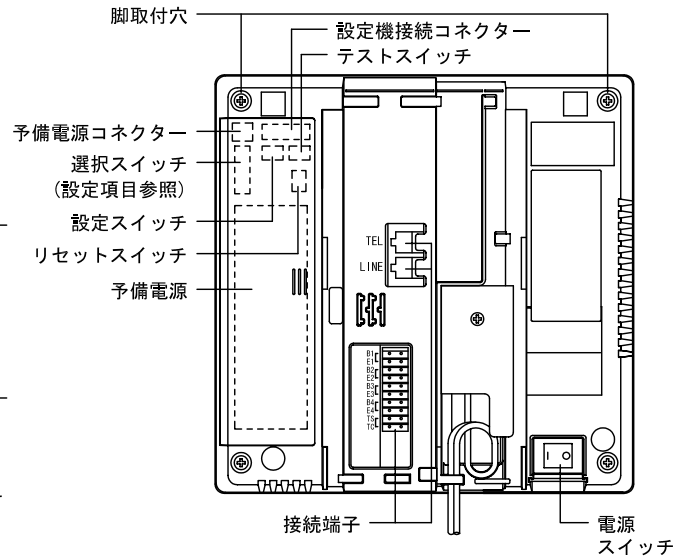
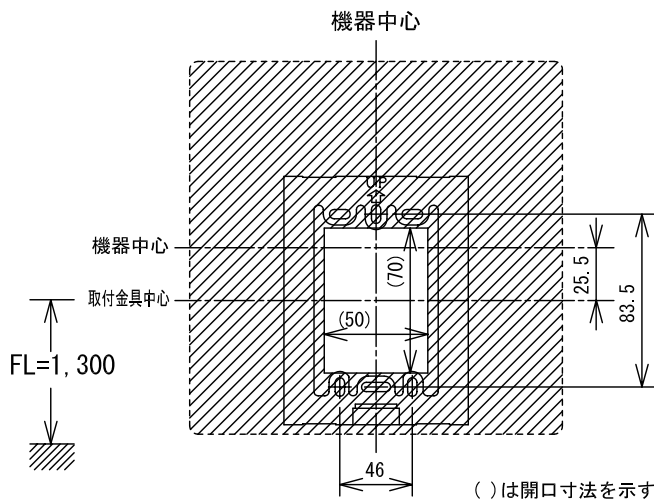


■外観図



●取付寸法



■仕様

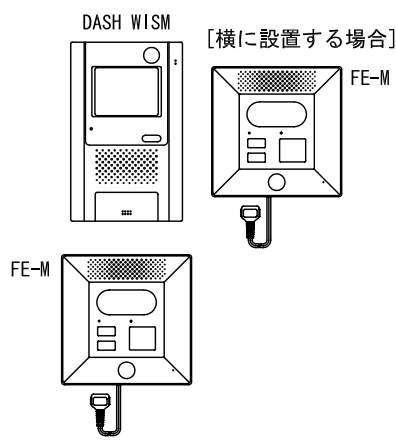
電源電圧	AC100V 50/60Hz	予備電源	ニッケル水素電池 4.8V/850mAh以上 停電時動作用
消費電力	10W以下	停電時動作時間	約3時間
使用周囲温度	0~40℃	予備電源寿命	約3年
技術基準適合	技術基準適合認定：A11-0264001	形状	据置・壁取付両用型
	工事設計認証：001AZBE1020	適合ボックス	JIS1個用スイッチボックス
收容回線	1回線	材質	自己消火性ABS樹脂
適合回線	ダイヤル回線(10PPS・20PPS)/プッシュ回線	質量	約800g(電池含む)
通報先登録数	5カ所(緊急：4カ所 相談：1カ所)	色調	スノーホワイト(5Y9.3/0.1 近似マンセル値)
通報メッセージ録音時間	最大約10秒間	備考	この機器は生命・財産の保護を目的とした機器ではありません
ワイヤレス機器登録数	最大16台		

品名	緊急通報装置	図名	外観図/仕様	単位	mm	作成	2011年12月6日
品番	FE-M	図番	F67074-1-8	頁	1/8	改訂	1

アイホン株式会社

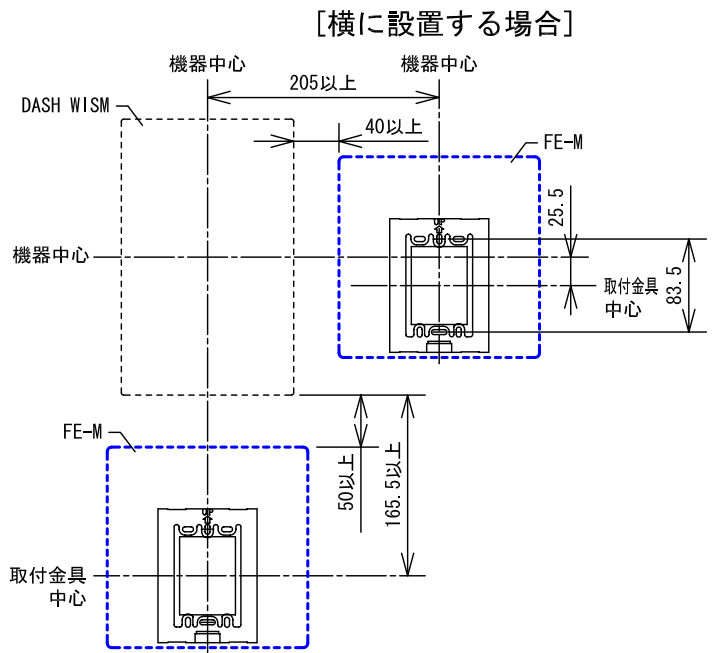
●取付寸法

【住宅情報盤 (DASH WISM) と並べて設置する場合】



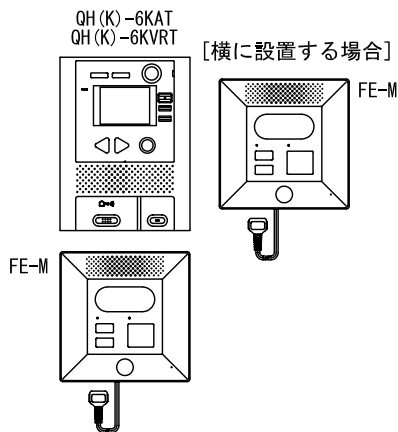
[縦に設置する場合]

- ・住宅情報盤の左側はハンドセットユニットの接続部及び電源スイッチがあるため、設置しないこと
- ・住宅情報盤の上は緊急通報装置の電源スイッチが下側にあるため、設置しないこと。
- ・住宅情報盤の右は明るさ調整ボリュームがあるため、機器間40mm以上の間隔を空けること
- ・住宅情報盤の下はSDカードの取出し口があるため、機器間50mm以上の間隔を空けること
- ・緊急通報装置の操作ができる範囲に設置すること



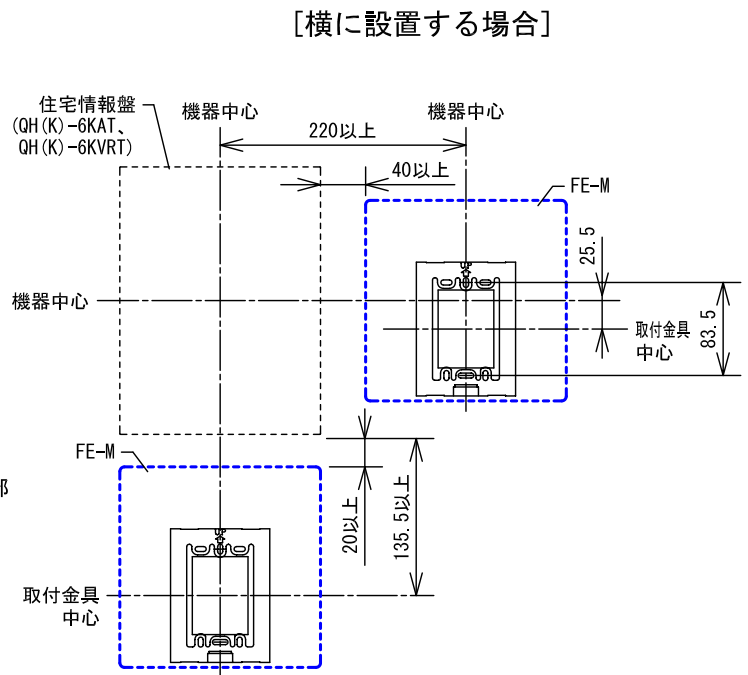
[縦に設置する場合]

【住宅情報盤 (QH (K) -6KAT、QH (K) -6KVRT) と並べて設置する場合】



[縦に設置する場合]

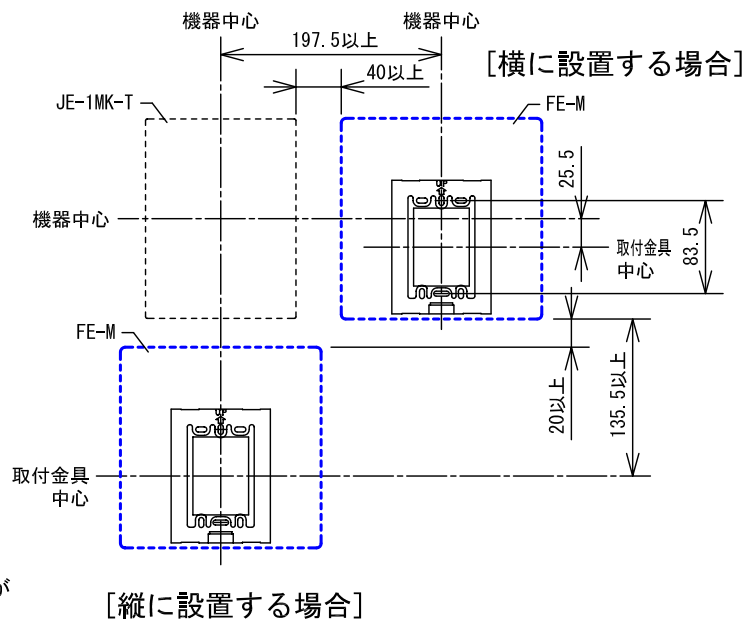
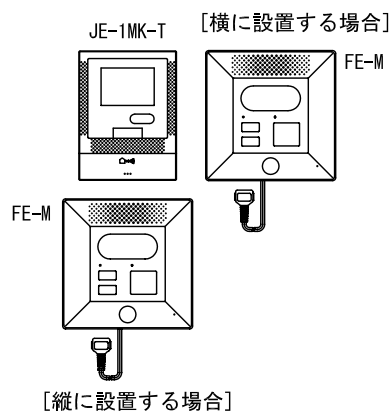
- ・住宅情報盤の左側はハンドセットユニットの接続部及び電源スイッチがあるため、設置しないこと
- ・住宅情報盤の上は緊急通報装置の電源スイッチが下側にあるため、設置しないこと。
- ・緊急通報装置の操作ができる範囲に設置すること



[縦に設置する場合]

品名	緊急通報装置	図名	外観図	単位	mm	作成	2011年12月6日	
品番	FE-M	図番	F67074-2-8	頁	2/8	改訂	1	
							アイホン株式会社	

【JE-1MK-Tと並べて設置する場合】

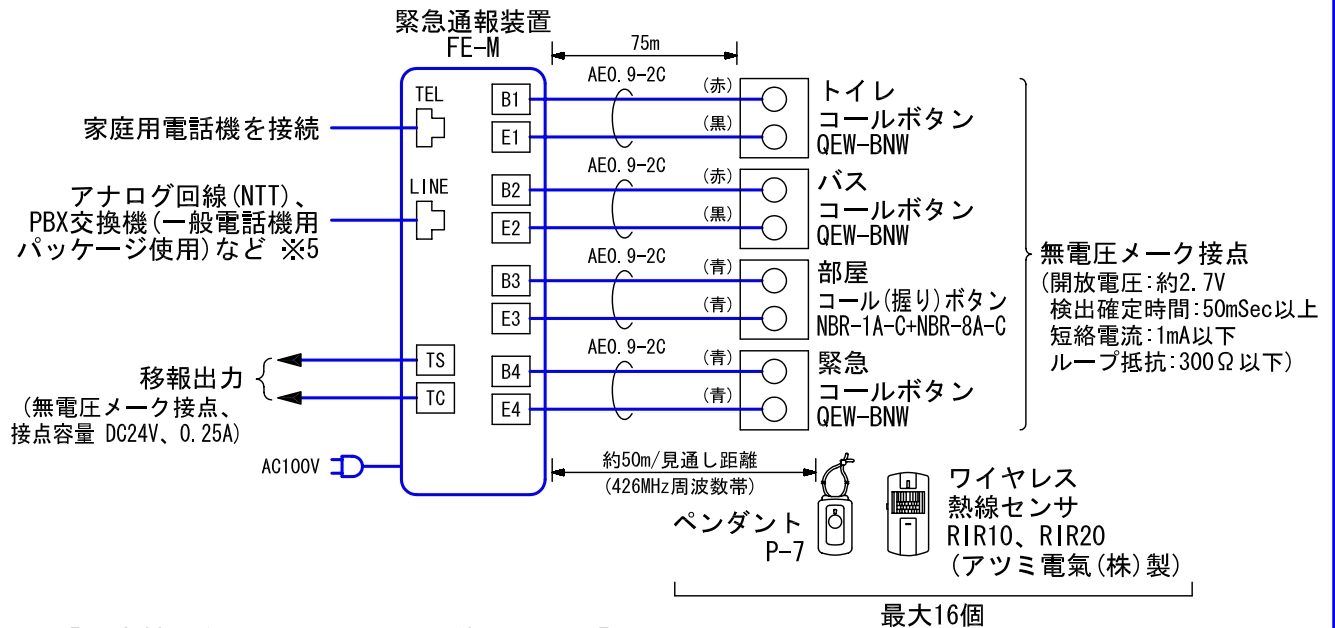


- JE-1MK-Tの左側は電源スイッチがあるため、設置しないこと
- JE-1MK-Tの上は緊急通報装置の電源スイッチが下側にあるため、設置しないこと。
- JE-1MK-Tの右は明るさボリューム、受話音量ボリューム、呼出音量ボリュームがあるため、機器間40mm以上の間隔を空けること
- 緊急通報装置の操作ができる範囲に設置すること

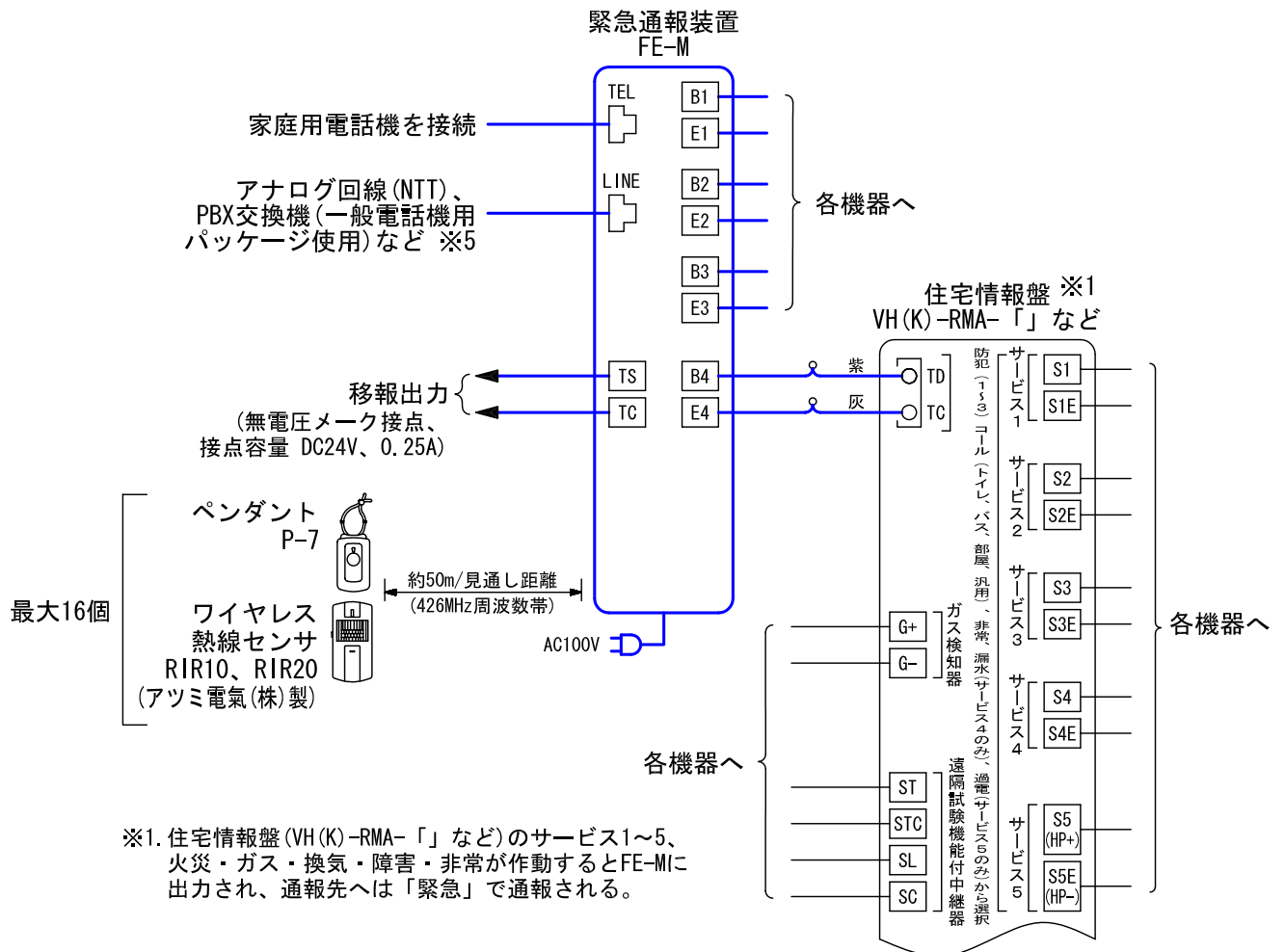
品名	緊急通報装置	図名	外観図		単位	mm	作成	2011年12月6日
品番	FE-M	図番	F67074-3-8	頁	3/8	改訂	1	アイホン株式会社

■接続図例 (設定パターン1の場合)

【緊急通報装置のみ設置する場合】

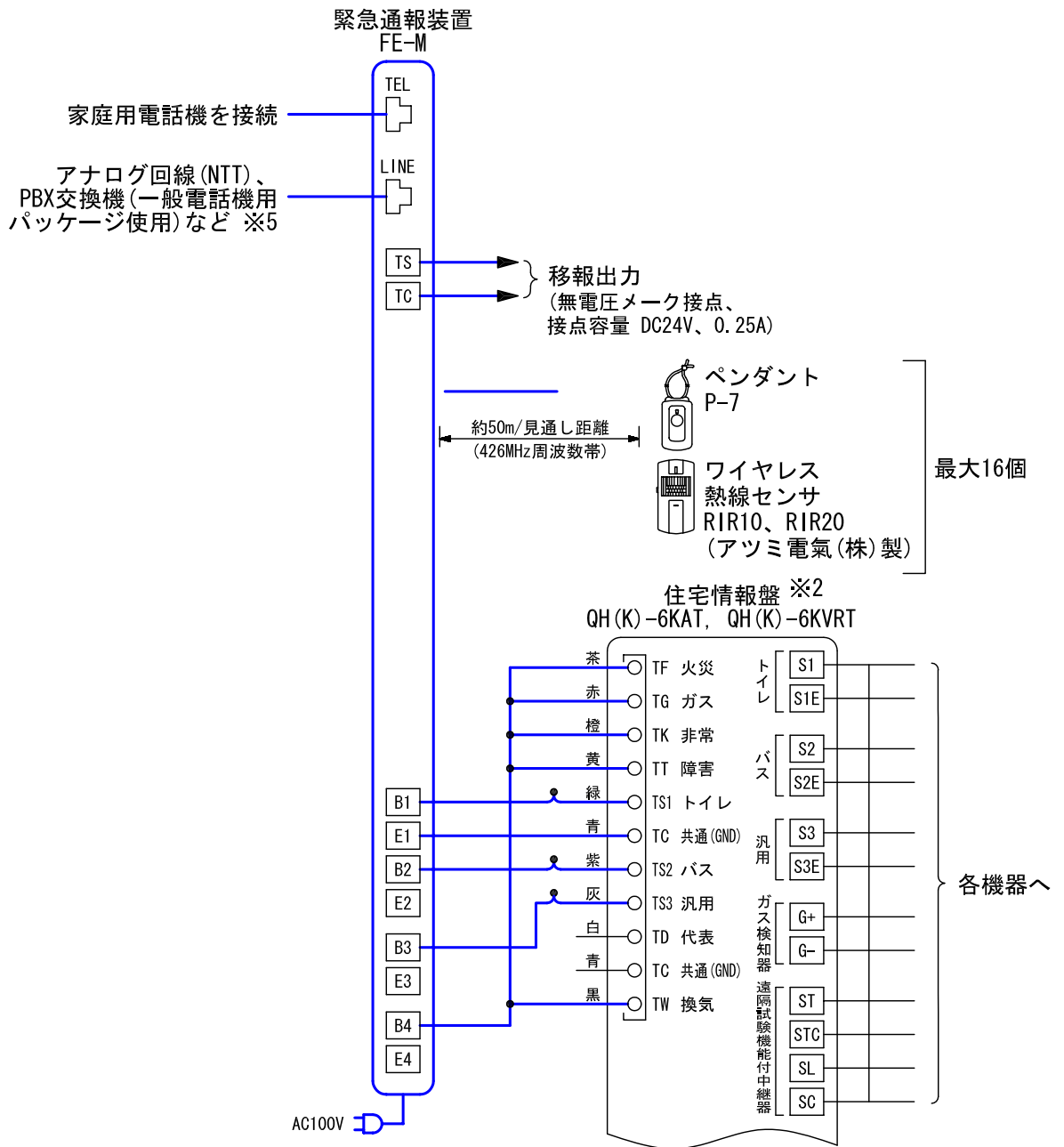


【住宅情報盤 (DASH WISM) と接続する場合】



品名	緊急通報装置	図名	接続図	単位	mm	作成	2012年4月5日	
品番	FE-M	図番	F67074-4-8	頁	4/8	改訂	2	
							アイホン株式会社	

【住宅情報盤(QH(K)-6KAT, QH(K)-6KVRT)と接続する場合】

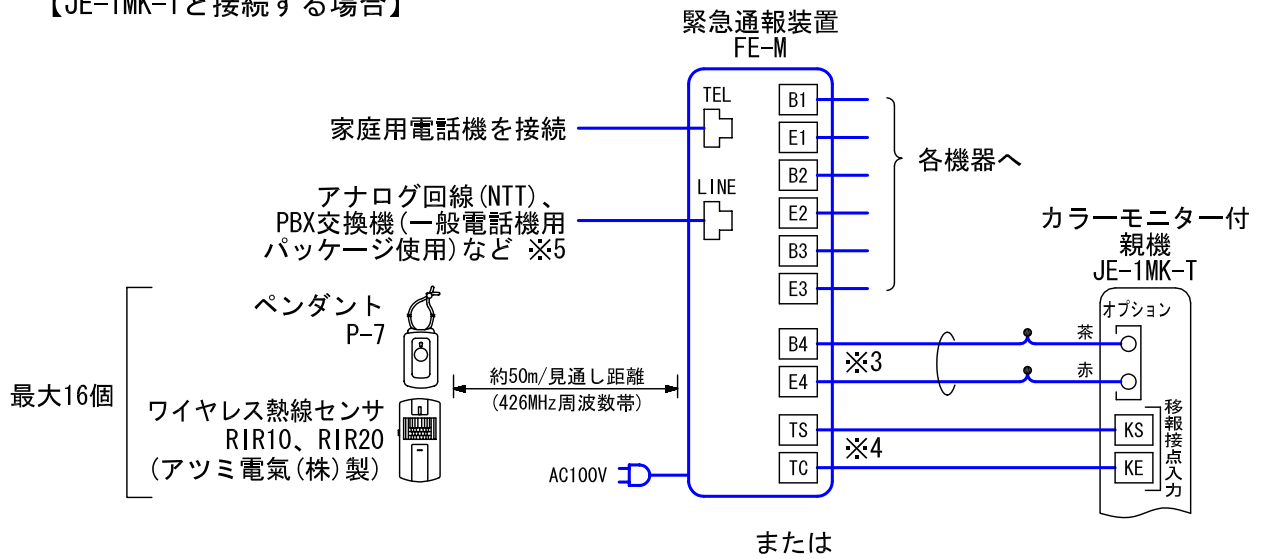


※2. 住宅情報盤(QH(K)-6KAT, QH(K)-6KVRT)のトイレ、バス、汎用、火災・ガス・換気・障害・非常が作動するとFE-Mに出力され、通報先には下記の内容で通報される。

発生元	QH(K)-6KVRT QH(K)-6KAT	トイレ	バス	汎用	火災	ガス	換気	障害	非常
通報先	FE-M	トイレ	バス	部屋	緊急				

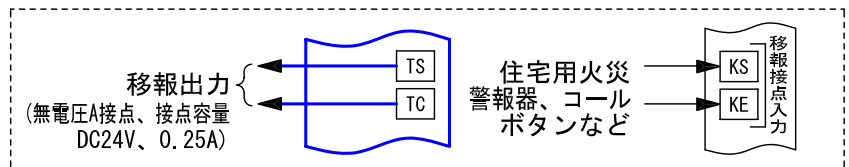
品名	緊急通報装置	図名	接続図		単位	mm	作成	2012年4月5日
品番	FE-M	図番	F67074-5-8	頁	5/8	改訂	2	アイホン株式会社

【JE-1MK-Tと接続する場合】



※3. JE-1MK-Tの非常が作動するとFE-Mに出力され、通報先へは、「緊急」で通報される。

※4. FE-Mの緊急・接点入力1~4、ペンダント、ワイヤレス熱線センサーが作動するとJE-1MK-Tに出力される。



※5. PBX交換機との接続の可否については、当社営業所に問い合わせが必要。

■制約事項

- 身体や、その他機材等にふれない場所に設置すること。
- 屋外へは設置しないこと。
- 直射日光の当たるところや、雨の当たるところには設置しないこと。
- 腐食性ガスや塵埃のかかる場所には設置しないこと。
- 天井裏や床面などへの設置はしないこと。
- 電話回線にはNTTのアナログ回線を使用し、下記回線は使用しないこと。停電時、ルーターなどが動作しなかったりネットワークの障害などにより電話が不通になるなど自動通報されない場合がある。
 - ・ 光回線
 - ・ ケーブルテレビ回線
 - ・ ADSL回線を利用してIP電話を使用する場合
 - ・ ISDN回線
 - ・ 公衆電話回線
 - ・ ピンク電話回線
 - ・ 着信専用の電話回線
 - ・ 共同電話回線
- 下記の電話機・交換機は使用しないこと。
 - ・ 共同電話機
 - ・ デジタルPBX交換機
- 通報先が移動通信機(携帯電話、PHS等)のときは、電波の届かない場合や電源が切られていて通報できない場合がある。
- 通報先が電源で動作している機器の場合、停電や電源が切られているときには通報できない場合がある。
- 電源スイッチまたはブレーカーを切ったままにしておくことと予備電池が消耗し停電時に使用できなくなる。
- 医用電気機器(ペースメーカー含む)からは30cm以上離して使用すること。

品名	緊急通報装置	図名	接続図/制約事項		単位	mm	作成	2012年4月5日
品番	FE-M	図番	F67074-6-8	頁	6/8	改訂	2	アイホン株式会社

- 本機とワイヤレス機器間の電波到達距離は見通し距離で約50m。
ただし下記条件の場合、電波の到達距離が50mより短くなることがある。
 - ・ 本機とワイヤレス機器の間にスチールドア、鉄筋コンクリートなど金属製の障害物がある場合
 - ・ 本機またはワイヤレス機器をスチールラック、ロッカーなど金属物に囲まれるような場所に取り付けた場合
 - ・ 本機またはワイヤレス機器の取付面が鉄柱、鉄扉など金属製の場合
 - ・ テレビ、ラジオの送信所、飛行場付近の強電界地域または各種無線局が近くにある場合など
 - ・ 高圧線などの電氣的ノイズが多い所の近くに取り付けた場合
 - ・ 冷蔵庫、テレビなどの電化製品やOA機器の近くにある場合(2m以上離すこと)
- 雨戸やブラインドの開閉により、電波の受信状態が変わる場合がある。
- 下記条件では、ワイヤレス機器が電波を送信しても本機が受信しない場合がある。
 - ・ 各種無線局(アマチュア無線など)やコードレス電話機などの電波を受けた場合
 - ・ 2台以上のワイヤレス機器から同時に電波が送信された場合
- 本機の設置場所を変更した場合や、金属製品を追加した場合にはワイヤレス機器の電波を受信できる範囲が変化する。定期的にワイヤレス機器の動作(範囲)確認を行うこと。
- 通報先として、警察(110)や消防署(119)は登録しないこと。

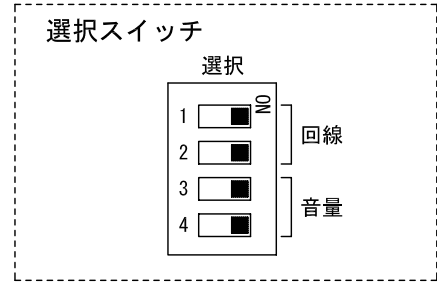
■機能一覧

- 動作一覧

	機能	本機からのメッセージ	通報先でのメッセージ
1	トイレコール	「ポーポー トイレで緊急事態発生。」	「トイレで緊急事態発生。」
2	バスコール	「ポーポー お風呂で緊急事態発生。」	「お風呂で緊急事態発生。」
3	部屋コール	「ポーポー 部屋で緊急事態発生。」	「部屋で緊急事態発生。」
4	緊急	「ポーポー 緊急事態発生。」	「緊急事態発生。」
5	ペンダント	「ポーポー 緊急事態発生。」	「緊急事態発生。」
6	ライフリズム異常発生	「ピンポンパンポン 緊急事態発生。」	「緊急事態発生。」
7	相談	「しばらくおまちください」	メッセージなし
8	ワイヤレス熱線センサ、 ペンダントの電池切れ	「ポーポー センサー(ペンダント)の 電池を交換してください。」	通報されません
9	ワイヤレス異常	「ポーポー ワイヤレス異常発生。」	

- 警報発生による、予め登録した通報先への自動通報しハンズフリー通話
- 自動通報先の電話番号登録(緊急:4カ所 相談:1カ所)
- 通報先の電話番号は最大24桁
- 通報メッセージの録音(約10秒)
- ワイヤレス機器(ペンダント・ワイヤレス熱線センサ)登録数は最大16個
- 一定時間センサーに反応がないと警報発報(ライフリズム機能)
- 「緊急」ボタン押下による、警報の鳴動と通報先への自動通報しハンズフリー通話
- 「相談」ボタン押下による、通報先とのハンズフリー通話
- 「外泊」ボタン押下による、外泊状態/在宅状態の切り替え
- 外泊状態中はライフリズムの監視を行わない
- ペンダントのボタン押下による、警報の鳴動と通報先への自動通報し本体にてハンズフリー通話
- ペンダント・ワイヤレス熱線センサのワイヤレス異常検出
- ペンダント・ワイヤレス熱線センサの電池異常検出
- 警報発生時の移報出力
- 録音メッセージ/通報先電話番号/履歴の初期化

品名	緊急通報装置	図名	制約事項/機能一覧		単位	mm	作成	2011年12月6日
品番	FE-M	図番	F67074-7-8	頁 7/8	改訂	1	アイホン株式会社	



■設定項目

[本機操作による設定]

- 回線種別 (DP (10PPS・20PPS)・PB) 選択スイッチ1, 2
- 着信音量 (小・大) 選択スイッチ3
- メッセージ音量 (小・大) 選択スイッチ4
- 簡単設定

項目名	設定内容
ペンダントID	8桁 3個まで
緊急通報用電話番号	24桁 1箇所まで
相談用電話番号	24桁 1箇所まで
通報メッセージ録音	約10秒

● 簡易設定

項目名	設定内容
通報設定	しない / 音声
ワイヤレスID	1~3 ペンダント
	4~7 ライフリズム
	8~16 ペンダント
電話番号 (通報先)	1~4 緊急
	5 相談
ワイヤレス受信周波数	0~15 (ペンダント・ワイヤレス熱線センサの周波数と合わせる)
予備電源表示	しない / する
予備電源接続日更新	しない / する
設定パターン ※	0:変更しない / 1~5:パターン1~5

※. 設定パターン

設定パターン	外泊ボタン操作規制	接点入力1	接点入力2	接点入力3	接点入力4
パターン1	する	トイレ コール	バス コール	部屋コール	緊急
パターン2	しない			部屋コール	ライフリズム
パターン3	しない			ライフリズム	緊急
パターン4	する			部屋コール	——
パターン5	する			——	緊急

品名	緊急通報装置	図名	設定項目		単位	mm	作成	2011年12月6日
品番	FE-M	図番	F67074-8-8	頁	8/8	改訂	1	アイホン株式会社